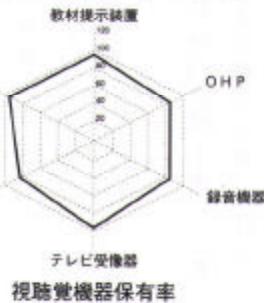


視聴覚機器保有調査の報告

視聴覚部研修部会



視聴覚部研修部会では、平成11年6月末に各学校の視聴覚機器の保有状況を調査した。調査の内容は、「機器保有状況と保有率」「使用頻度の高い機器」「今後、充実を希望する機器」の三項目である。詳細は、年度末に刊行される「岡崎の視聴覚教育（第31号）」に掲載されるが、ここでは、その概要を述べる。

機器保有率とは、文部省が提示している学校規模の標準品目基準数に対する割合である。調査は、各学校で使用頻度が高いと思われる六機器で行った。

ビデオカメラと教材提示装置は、小中合わせてほとんどの学校で基準数を満たしている。この二

- NO.256
- 発行日 11.10.1
- 発行 岡崎市AVL
- 編集 現職教育委員会
- 視聴覚部

「モデム」

データ（情報）通信に用いられる機器のこと。電話回線の音声信号（アナログ信号）をコンピュータが処理したり、この逆の処理（変調）を行う。最近はモニタ内蔵のパソコンが多い。

去る九月十六日（木）、第四十九次岡崎市教育研究集会が開催された。視聴覚部会は大樹寺小において行われ、助言者に名古屋大学大谷尚教授をお迎えした。参加者四十五名により「高度情報通信社会に対応する学校での新しい視聴覚教育のあり方を追究しよう」をテーマに、熱心な報告や討論が行われた。

助言者の大谷先生には、丁寧なご指導・ご助言をいただき、次のような言葉でまとめられた。

インターネット時代を迎え、こなれた実践が多かった。こうした実践を通して、複線型の授業を考える必要性を感じた。教育の変革期にあたり、これまでの学校教育の特性を一度考え、これから教育にどう生かしていくか、考える時期にきている。

なお、「父母と教師の教育を語る会（県教研）」には、坂井純教諭（広幡小）と森竜師教諭（城北中）が選出された。

教研集会報告

II 視聴覚教育あれこれ II

II おめでとうございます II

○文部大臣賞（視聴覚教育功労）

元視聴覚部長 加藤憲尚先生

○NHK全国中学校放送コンテスト

アナウンス部門

優良賞

中島佑美（常磐中3年）

入選

近藤示佳（城北中2年）

パソコンを使って「明治」を調べる

岩津中学校 清水 良隆

中学二年生の社会科の学習で、明治時代を扱つたときの実践を紹介する。単元の学習をひととおり終えた後、内容をより深く追究することができるのではないかと考え、パソコンを利用する時間を最後に設けてみた。

生徒自身が学習した内容から追究したいテーマを決め、「歴史資料集」というソフトを使つて調べていく。生徒は、年度当初にパソコンの使用についてオリエンテーションを受け、何度も使用しているため、検索などにスムーズに取り組めた。

「安政の大獄」での処分の実態を調べる者、「大日本帝国憲法」の条文を調べる者、「日清・日露戦争」について比較をしている者、それが思い思いのテーマを決め、集中した真剣な時間を過ごすことができた。新しい発見があつたり、わからない言葉があつたりすると、となりの人と互いにのぞきこみながら、活動を進めていた。

授業後の感想には、

「自分の調べたいことが教科書や資料集よりも詳しく出てきて、よくわかった」など、活動に意欲的に取り組めたというものが多かった。今後も、調べる方法の一つとして積極的に利用していきたい。

●レッスン・トライ

電子メールを始めるには

国内はもとより海外にいる相手とも手軽に、かつ迅速にコミュニケーションのとれる手段が電子メール(e-mail)です。インターネットを始めるためにプロバイダーとの契約を済ませると「sensei@okazaki.ne.jp」などのメールアドレスが発行されます。これがメールを送受信するためのインターネット上の住所となります。一文字でも間違っているとメールは届きません。

電子メールソフトも必要です。Windows98の「Outlook Express」をはじめ、ブラウザソフトに標準で付属しているものやピングクのクマで有名な「ポストペット」など好みに応じて選べます。さらに、プロバイダから送られてきた書類にあるメールサーバー名やユーザー名、パスワードの設定を行う必要があります。設定は画面に表示される手順に従つて簡単に入力できます。試しに自分で電子メールを送信してみるとよいでしょう。受信トレイを開き、メールが届けば設定は完了。どこにでもメールを送ることができます。

(情報教育主任会 広報部)

ライブブライダより

●貸出し予約についてお願ひ!

ライブラリーの教材・機材の借用やビデオのダビング依頼については、学校では視聴覚主任の先生を通じてご連絡ください。

●番組1本のテープで、タイトル、学校名を明記してください。

出来上がりには多少の時間がかかりますので余裕を持ってご依頼ください(4~5本のテープの場合は、学校メールで送付いただいても結構です)。

また、教材の運搬サービスとして、学校へは「毎週火曜日に配達」「翌週の月曜日に回収」をしています。多忙でライブラリーへお越しいただけない先生はご利用ください。その際は、前もって依頼をしてください。

●カラーアート作成のお知らせ

ライブラリーに新規購入したTP作成機EPSON CS-5500Nを利用して、カラーアート(HPシート)を作ることができます。カラー写真や図表、子供の作品などをA4判のTPにすれば設定を行う必要があります。設定は画面に表示される手順に従つて簡単に入力できます。作成には1枚3分以上の時間がかかりますので、時間にゆとりをもつて、前もってライブラリーに利用の予約をしてください。

●予約先は、☎23-6789(直通)です。